

マリア・カラス 伝説のオペラ座ライブ

1958年 絶世の歌姫、絶頂期のパリ・デビュー
リマスター音声 完全版によるスクリーン上映!

唯一残る貴重なオペラ上演映像の
「トスカ」第二幕を含む、
パリ・オペラ座における
伝説的なガラ・コンサートの全て。

LA GRANDE NUIT DE L'OPERA

- ベッリーニ『ノルマ』より『清らかな女神よ』ほか
- ヴェルディ『イル・トロヴァトーレ』より『恋はばら色の翼に乗って』『ミゼレーレ』
- ロッシーニ『セビリアの理髪師』より『今のかは』
- プッチーニ『トスカ』第二幕

1958/フランス/イタリア語(歌)、フランス語(ナレーション)/日本語字幕/モノクロ/スタンダード/115分/©INA 配給:T&Kテレフィルム/協力:楽画会

www.callas1958.com

12.13(火)～1.6(金)

東京都写真美術館ホール(恵比寿ガーデンプレイス内)



絶頂期のマリア・カラス 伝説となった舞台の貴重なライブ映像

1958年12月19日、史上最高の歌姫として、その一挙手一投足が世界中の注目を集めていたマリア・カラスは、満を持してパリ・オペラ座にデビューした。

客席にはフランス大統領ルネ・コティをはじめ、ブリジッド・バルドー、エリーザベト・シヴァルツコップ、ミシェル・モルガン、ルーズ・ド・ヴィルモラン、ジュリエット・グレコ、ジェラール・フィリップ、イブ・モンタン、チャーリー・チャップリン、ジャン・コクトーなど、綺羅星のようなセレブリティが列席。劇場の外にも歌姫を一目見ようという人々が詰めかけた。本作はその伝説的なガラ・コンサートの全てを撮影したライブ映像で、現存するアーカイブ映像中、最も完全な形で絶頂期のマリア・カラスの姿を伝えるものである。

特にコンサート後半に上演される歌劇『トスカ』第二幕は、カラスが残した唯一のオペラ上演映像で、1950年代の10年間に凝縮されるカラスの最盛期の舞台をただ一つだけ今に伝える貴重なものである。(※引退状態となる前年の1964年に演じた同幕の映像が他に残るのみ。)

また、『トスカ』でスカルピア男爵を歌って共演するのは、20世紀のイタリア・オペラを代表するパリトン歌手のティト・ゴッビ。マリア・カラスと対峙して火花が散るような素晴らしい演技を見せる。

半世紀を経て、今回のスクリーン上映で公開されるのは、序曲演奏などを含めたコンサートの全貌を明らかにする完全版。嵐のようなカーテンコール、バックステージでのカラスを捉えたショット、煌びやかな客席の様子、ガルニエ宮時代のパリ・オペラ座のたたずまいなど全てのシーンが見逃せない。リマスター音声で、全盛期のカラスの歌と演技をたっぷりと楽しむことができる。

※半世紀以上前に収録された映像であることをご理解いただきご鑑賞ください。

1958/フランス/イタリア語(歌)、フランス語(ナレーション)/日本語字幕/モノクロ/スタンダード/115分/©INA
配給:T&Kテレフィルム/協力:楽画会



前売鑑賞券 2,500円(税込)/当日 2,800円(税込)※各種割引はありません。

前売鑑賞券のお求めは

楽画会チケットデスク……■0120-954-618(受付時間 平日9:30～17:30)※携帯電話からは 03-3498-2508

チケットぴあ……………■http://pia.jp/ ■Pコード:782-452 ■セブン-イレブン、サークルK・サンクス、チケットぴあ店舗

東京都写真美術館……………■1F受付カウンターにて販売(10:00～18:00 月曜休館)(12/11迄販売)

東京都写真美術館ホール

03-3280-0099(代表) www.topmuseum.jp

●JR恵比寿駅東口改札より徒歩7分
地下鉄日比谷線恵比寿駅より徒歩10分



12/13(火)～1/6(金)
東京都写真美術館ホール(恵比寿ガーデンプレイス内)

10:20～1回上映(10:00開館)

※12/19(月)、12/26(月)、12/29(木)～1/3(火)は休映